

新規事業採択時評価結果（平成15年度新規事業化箇所）

事業名	あおきしまかくふく 青木島拡幅（一般国道117号）	事業区分	一般国道	事業主体	長野県
起終点	自：長野県長野市青木島 至：長野県長野市下氷鉦	延長	0.8 km		

事業概要：

一般国道117号は、長野県長野市を起点とし、新潟県小千谷市に至る延長約145kmの幹線道路である。

青木島拡幅は、上信越自動車道長野インターと長野市街を結ぶ幹線道路であり、交通混雑の解消及び長野ICへのアクセス向上を目的とした延長0.8kmの4車線道路である。

事業の目的、必要性：

青木島拡幅は、一般国道18号の大塚交差点、母袋交差点（渋滞ポイント）の慢性的な渋滞を解消するとともに、上信越自動車道長野インターへの物流の効率化を支援し、併せて有事の際中心市街地への緊急輸送を強化するなど、地域産業の発展及び危機管理に大きく寄与するものである。

全体事業費	23億円	計画交通量	36,000台/日
費用便益比	B/C	総費用	総便益
	3.0	21億円	61億円
		事業費：19億円 維持管理費：2億円	走行時間短縮便益：53億円 走行費用減少便益：5億円 交通事故減少便益：3億円
			基準年
			平成15年

事業の効果等

- ・都市圏の交通円滑化の推進（主要渋滞ポイント（一般国道18号大塚、母袋交差点）の渋滞が解消される）
- ・道路防災対策・危機管理の充実（長野県地域防災計画で震災対策緊急輸送路（第一次）に位置づけ）など客観的評価指標全23項目のうち7項目該当

関係する地方公共団体等の意見：

一般国道117号と隣接する主要地方道長野真田線の建設促進を目的として、地元及び関係自治体で組織されている「長野市・真田町間主要地方道改良促進期成同盟会」の要望（平成14年12月19日）等を受けている。

